



和紙の提案

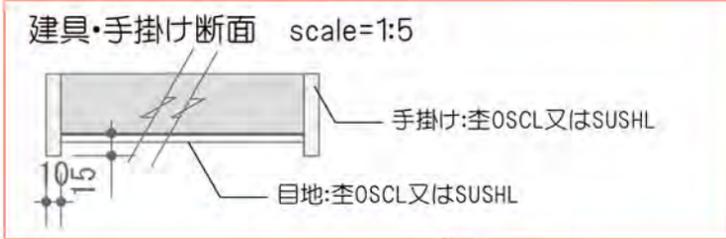
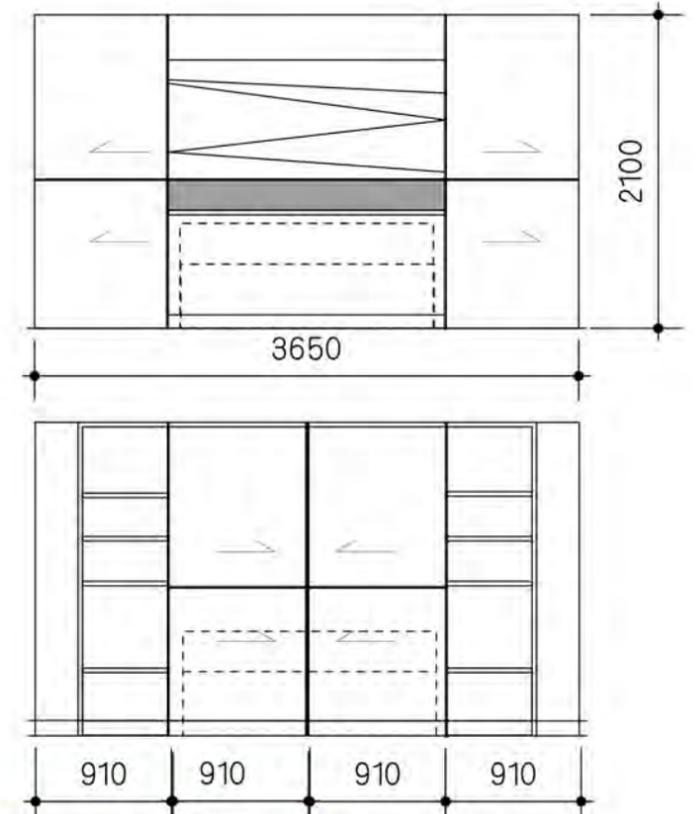
季節、住まい方、暮らしのシーン毎に柔軟に空間づくりをしてきた日本の人々と技術。その要素のひとつ日本の建具の特性を生かし、現代からこれからの住まい方を考え、暮らしのシーンに取り込む。

襖の良さ:
軽さ、柄の豊富さ、通気性、柔軟に変化させる事ができる独特な仕切り方

寝室:
人が休息を取り、エネルギーを充電する場所、寝る前の寛ぎの時間を楽しむ場所、身支度をする場所愛情を育む場所、一日の終わり、目覚める時間までの時間を快適に過ごす場所。その室に自然素材である 和紙を取り込み 暮らしのシーン毎に変化する造作家具を提案する。過ごし方の豊かさを提案する。

提案:

- 寝室のシチュエーションを考えて 和紙を取り込む。
- ・可動式ヘッドボード・内照式照明・造作家具
- ・ハンガー付き屏風



ヘッドボード・襖:和紙
からかみ屋
柄:潮合 又は菱重ね※調整
紙:楮麻紙肌、梅鼠~墨色
色:色雲母 ※調整

家具背面、側板:和紙貼
からかみ屋
柄:潮合 又は菱重ね※調整
紙:楮麻紙肌、葡萄色
色:色雲母 ※調整

棚:木下地 革貼の上漆塗り

収納扉:空突き板練り付け
ウツタ塗装

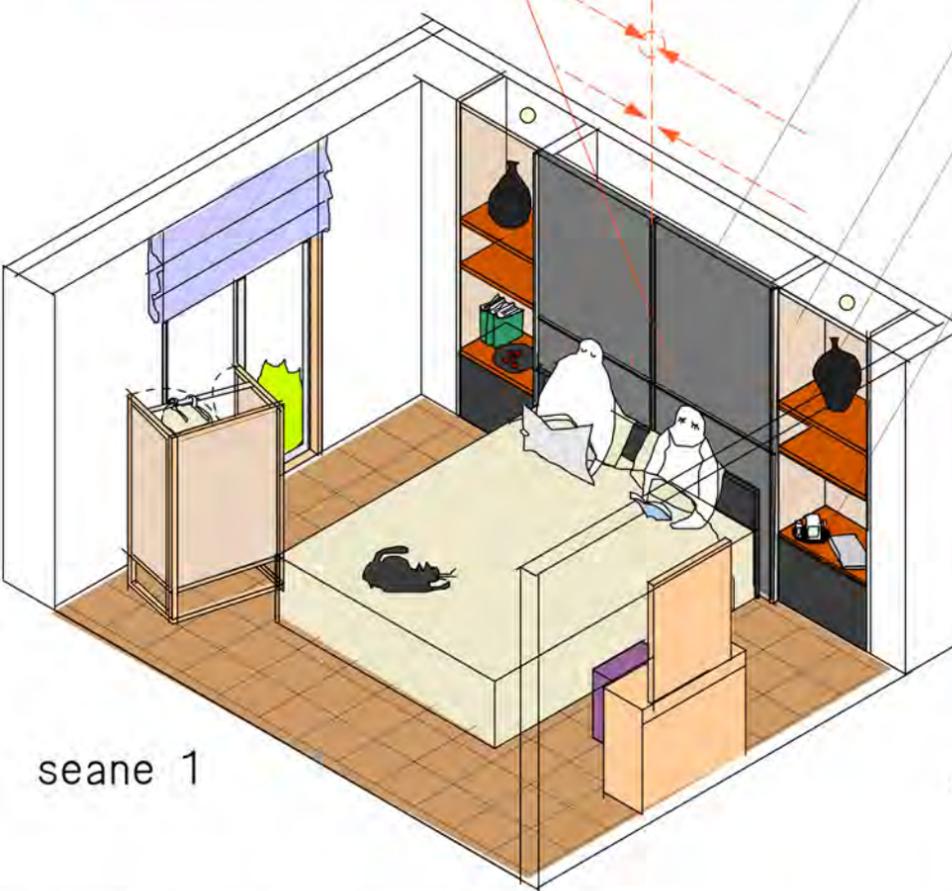
壁:珪藻土又はEP

床:木曽アルテック 麻布漆塗り F-071

内照式照明:
乳半アクリルの上和紙貼
NO5109 黎明

ハンガー付き屏風
ハンガーを外すと折り畳み収納できる。
また片側の側板を閉めて字型に使える

屏風:フレーム 空の上ウツタ塗装
パネル部分
柄:から紙屋 草花柄 ※調整
紙:楮麻紙肌、葡萄~灰紫
色:色雲母 ※調整



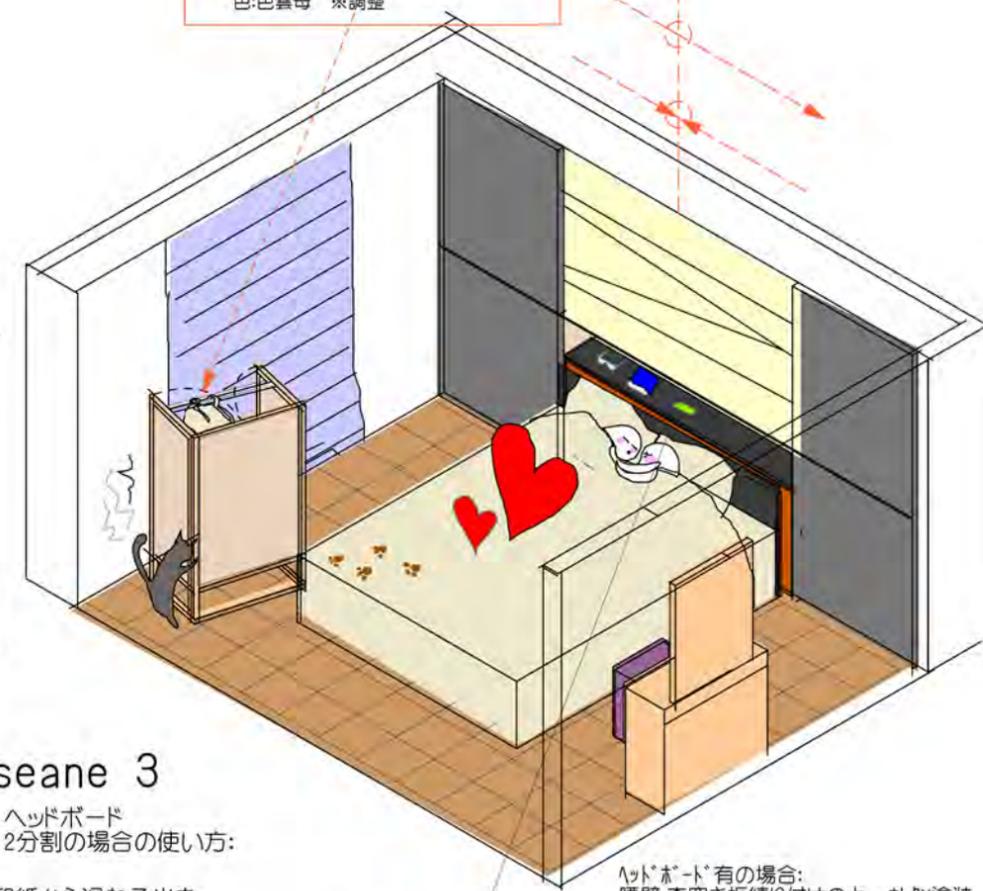
scene 1



scene 2

ヘッドボード
4分割の場合の使い方:
※希望により
パネル上下2分割は選べる

ヘッドボード+建具は
900×1800-1枚
900×900 上下-2枚と希望によりフルオーダーに対応できる。



scene 3

ヘッドボード
2分割の場合の使い方:

夜は雰囲気を変え、和紙から溢れる光を楽しむ、落ち着いた雰囲気添える。
屏風は女性の着替えの目隠し、ロープの置き場として使う。(折り畳み式)
光と影がリラックスさせ、夜の時間を演出する。

ヘッドボード有の場合:
腰壁:空突き板練り付けの上 ウツタ塗装
天板:木下地 革貼の上漆塗り

ヘッドボード無しの場合:
腰壁:木下地 革貼の上漆塗り
天板:空突き板練り付けの上ウツタ塗装

華やかな和紙をヘッドボード+建具に仕立ててインテリアにする。
造作家具にも和紙を用いる。
寝室に和紙の華やかさを添える。